

この冬は、女子旅スペシャル。

ご自由にお持ちください



本誌・旅物語から生まれた日帰りバスツアー

イエーイ♪友達を誘って遊びに行っちゃオ  
<http://www.tabione.com/kantobus/>  
関東バス車内でツアー案内配布中  
関東バスグループ 関東観光

旅プラスワン  
2012  
1-3月

# 旅と宿の物語



新潟・伊豆・房総・横浜・天王洲・足利・塩原・那須



お客様とのお約束、**定期運行**の高速バス。

**毎日運行**

時間を大切にするあなたのために

# 夜行高速バス

Highway bus



新宿 ⇄ 奈良  
五條

新宿 ⇄ 京都  
渋谷 ⇄ 枚方

中野 ⇄ 岡山  
新宿 ⇄ 倉敷

練馬・中野 ⇄ 豊橋  
新宿 ⇄ 三河田原

## ■ お問い合わせ先

ご予約・お問い合わせは (9:00~19:00)  
関東バス 座席センター

**Tel.03(3928)6011**

インターネットでのご予約、空席照会は (携帯電話対応)  
発車前~ライネット

<http://www.j-bus.co.jp>

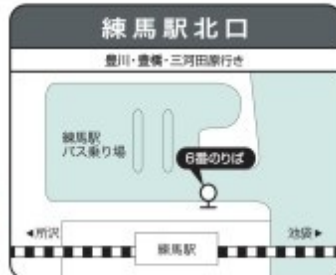


# 高速バスのご案内

関東バス 東京エリア停留所

あなたの笑顔を選びたい 関東バス株式会社

<http://www.kanto-bus.co.jp>



やまと号



### 時刻表

23:00	23:15	5:42	5:55	6:15	JR奈良駅	近鉄奈良駅						
京王プラザホテル (朝方側駅前)	新宿高速バスターミナル	大和高原山添	大和高原船形	天理駅	6:32	6:35						
6:15	6:10	23:33	23:20	23:00	近鉄奈良駅	JR奈良駅						
					22:40	22:27						
					6:40	7:00	7:20	7:28	7:37	7:41	7:58	8:05
					榎井駅北口	八木駅	近鉄高田駅	高田市駅	沼津バスセンター	近鉄御所駅	住川	五條バスセンター
					22:35	22:15	21:55	21:44	21:38	21:34	21:17	21:10

### 運賃表

※( )は小児運賃

出発地	片道	往復	回数券
新宿より			
大和高原山添	7,890円 (3,950円)	14,200円 (7,100円)	28,400円 (14,200円)
大和高原船形	8,090円 (4,050円)	14,560円 (7,280円)	29,120円 (14,560円)
天理駅			
近鉄奈良駅			
近鉄奈良駅	8,400円 (4,200円)	15,120円 (7,560円)	30,240円 (15,120円)
榎井北口			
八木駅			
近鉄高田駅			
高田市駅			
沼津バスセンター	8,560円 (4,280円)	15,410円 (7,710円)	30,820円 (15,410円)
近鉄御所駅			
住川	8,770円 (4,390円)	15,780円 (7,890円)	31,560円 (15,780円)
五條バスセンター	8,970円 (4,490円)	16,140円 (8,070円)	32,280円 (16,140円)



マスカット号



### 時刻表

※途中休憩 岡山方面 足柄SA 新着方面 豊栄SA

21:05	21:15	21:45	6:35	6:40	7:45	7:55	8:00	8:37	8:45
丸山営業所	中野駅	新宿駅西口 (27番)	津山	津山パーキング	岡山インター	岡山大学前	岡山駅西口	倉敷インター	倉敷北口
7:45	7:35	7:15	22:30	22:25	21:15	21:05	21:00	20:18	20:10

### 運賃表

※( )は小児運賃

出発地	片道	学割片道	往復
丸山営業所・中野・新宿より			
津山	9,650円 (4,830円)	7,720円	16,400円 (8,200円)
津山パーキング			
岡山インター	9,800円 (4,900円)	7,840円	16,600円 (8,300円)
岡山大学前			
岡山駅西口			
倉敷インター	10,000円 (5,000円)	8,000円	16,900円 (8,450円)
倉敷北口			



東京ミッドナイトエクスプレス京都号



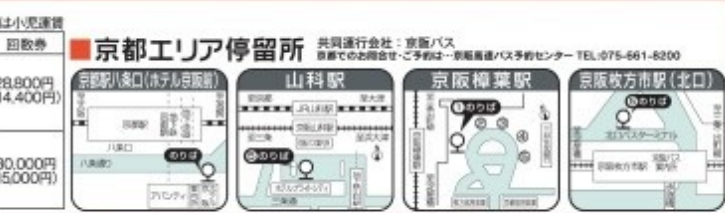
### 時刻表

23:00	23:30	5:32	5:45	6:03	6:43	7:08	7:24
新宿高速バスターミナル	渋谷マークシティ	山科駅	三条京阪	京都駅八条口	京都神楽坂	京阪枚方市駅	京阪バス枚方車庫
6:13	5:48	23:41	23:25	23:05	22:25	22:00	21:35

### 運賃表

※( )は小児運賃

出発地	片道	往復	学割往復	回数券
新宿・渋谷より				
山科駅				
三条京阪	8,180円 (4,090円)	14,400円 (7,200円)	12,500円	28,800円 (14,400円)
京都駅八条口				
京都神楽坂				
京阪枚方市駅	8,360円 (4,180円)	15,000円 (7,500円)	13,000円	30,000円 (15,000円)
京阪バス枚方車庫				



新宿・豊橋エクスプレスほの国号



### 時刻表

※途中休憩 豊橋方面 足柄SA・浜名湖SA 新宿方面 牧之原SA・足柄SA

22:55	23:15	23:40	4:52	4:59	5:04	5:06	5:30	5:45	5:55	6:10
練馬駅北口	中野駅	新宿駅西口 (27番)	本郷原	豊川駅前	豊川市役所前	心道教前	豊橋駅前	豊橋市(日本ホテル日航豊橋)	植田車庫前	田原駅前(三河田原)
6:25	6:10	5:50	5:30	23:59	23:52	23:46	23:44	23:25	23:02	22:53

### 運賃表

※( )は小児運賃

出発地	片道	往復	回数券
練馬・中野・新宿より			
本郷原			
豊川駅前	4,300円 (2,150円)	7,600円 (3,800円)	15,200円 (7,600円)
豊川市役所前			
心道教前			
豊橋駅前	4,500円 (2,250円)	8,000円 (4,000円)	16,000円 (8,000円)
豊橋市(日本ホテル日航豊橋)			
植田車庫前			
田原駅前(三河田原)	4,800円 (2,400円)	8,600円 (4,300円)	17,200円 (8,600円)





Tochigi Watarase Ichigo Fruit  
 Ichiotome Financier

街道オリジナルスイーツ  
 その1「ストロベリーワッフルボウル」



その2「とちおとめのフィナンシェ」



オリジナルスイーツは以下の施設で  
 購入できます。【ストロベリーワッ  
 フルボウル】は「道の駅どまんなかたぬ  
 ま(0283-61-0077)」「いちごの里」「い  
 わふねフルーツパーク」「アグリタウン花  
 の停車場」1～5月限定。500円。  
 【とちおとめのフィナンシェ】は「いちご  
 の里」「いわふねフルーツパーク」「アグ  
 リタウン花の停車場」840円。

# いちご王国「とちぎ」で 出会える数々のスイーツたち

『とちぎ 渡良瀬 いちご・フルーツ街道』

首都圏からのお出かけが便利な栃木県の県南エリアは一年中が旬！夏から秋にかけて「ブルーベリー・もも・ぶどう・なし」冬から春にかけては待ちに待った「いちご」の季節！いちごの積み取り体験ができる観光農園や新鮮ないちごを使ったスイーツなどを多数用意して、皆様のお越しをお待ちしております。

『いちご』といえば、栃木県！収穫量43年連続日本一の実績。その代表『とちおとめ』を活かした数々のスイーツが、栃木にはあります。

「ストロベリーワッフルボウル」は、いちごのパウムクーヘンと、各施設ごとに味が異なるアイスやジェラートを入れてくれます。ミルク味の柔らかいものもあれば、しゃきしゃき新鮮いちごの食感を楽しめるジェラートなど、バラエティも豊か。そして、生のとちおとめをトッピング♪さらに上からいちごのソースをどろり：かけて出来上がりなのです。冷たいアイスと温かいソース、しっとりパウムクーヘンが絶妙。今年3年目となるこのスイーツは、毎年ファンが増え続けています。その他、地元の小麦を使ったとちおとめのクレープもおすすめです。

食べすぎてもうお腹いっぱい！の時には、お土産にしましょう。二条大麦といちごが日本一の産地であることから生まれた「大麦ダクワースいちご味」、街道オリジナル商品の「とちおとめのフィナンシェ」。どのスイーツも、栃木のいちごを愛するゆえに生まれたものばかり。食べればふんわりいちごの香りただよう、幸せなひとときを過ごせますよ。



足利市 大麦工房口ア  
 「大麦ダクワースいちご味」  
 「二条大麦」のダクワースにさわやかないちごクリームをサンドしました。(0284-73-3730)



栃木市 道の駅みかも「かあさんの台所」  
 「とちおとめのクレープ」  
 クレープは地元産の小麦「ゆめかおり」を使用しています。(0282-62-0990)





# 完熟のとちおとめ摘み取り体験！

美味しいいちごを味わうにはやはり農園に行くのが一番。ご家族、グループで楽しい時間を過ごせますよ！

※時期により入園料金は変動します。入園料金、開園時間等は各農園にお問い合わせください。



## いちごの里

地元でも人気のビュッフェレストラン「いちご一会」や、作りたて新鮮なスイーツやお土産もそろっています。1～4月の土日祝は、いちごケーキ作り体験を開催。自分で摘んだとちおとめをデコレーションして楽しめるのは、ここならではの、1ホール3500円。

- 小山市大川島408
- 0285-27-0001 年中無休
- いちご摘み取り体験：完全予約制
- <http://www.itigo.co.jp>



## いわふねフルーツパーク

岩舟の新鮮野菜、天然酵母パン、お総菜などを提供するお店やジェラートも楽しめるカフェがあります。いちご狩りはベビーカーや車イスの方も楽に入れるハウスがあります。

- 下都賀郡岩舟町大字下津原1585
- 0282-55-5008 月曜定休
- いちご摘み取り体験：予約制
- <http://www.iwafune-ichigo.jp/>



## アグリタウン 花の停車場

野菜の直売所、いちご手作りアイスクリーム販売、農村レストランなどが併設する広い施設。農場は2箇所あります。「花の停車場」という名前だけあって、お花もとてもよく手入れされており、「花の家」というハウスは一見の価値があります。

- 佐野市橋下町802-4
- 0283-20-5215 年中無休
- いちご摘み取り体験：予約優先制
- <http://www.itigogari.com/>



## 観光農園「アグリの郷」

市場へ出回らない「とちひめ」を摘み取りできる貴重な施設。その大きさと甘さはここへ来なければ体験できません。「とちひめ」のいちご狩りは「とちおとめ」よりも100円増し。必ずご予約を。その他野菜やお米などの直売所も併設しています。

- 栃木市大塚町128-1
- 0282-27-0882 木曜定休
- いちご摘み取り体験：団体のみ予約制
- <http://www.agurinosato.net/>



## おすすめ！ 生いちごのジェラートはいかが？



冷たいトレイでいちごごとジェラートを混ぜ混ぜ！



ビュッフェレストラン「いちご一会」の冬は、スイーツはもちろんお料理もいちごづくしに♪

栃木に行くと、必ず食べたくなるものがあります。お土産は持ち帰れても、ここでしか食べられないもの。いちご味のアイスは多々ありますが、生いちごを使ったジェラートは季節限定！ジェラートといちごが混ざりミルク色の中に紅色が入り込んで、出来上がりは薄いピンク色に！凍ったいちごがしゃりしゃりして、何とも言えない上品な甘さ。寒い季節だけ栃木に来たらどうしてもやめられない！



小山市 いちごの里  
「とちおとめのシュークリーム」  
生クリームとカスタードクリームをトッピングした、シンプルなシュー。

とちぎ渡良瀬いちご・フルーツ街道  
<http://www.shimotsuke.co.jp/select/ichigo-fruits-kaidou/>

この記事に関するお問い合わせ先  
栃木県下都賀農業振興事務所企画振興部  
TEL:0282-23-3425 FAX:0282-23-3752  
Mail: shimotsuga-nsj@pref.tochigi.lg.jp



とちぎ渡良瀬  
いちご・  
フルーツ街道  
足利市・佐野市・岩舟町・栃木市・小山市・野木町

このページは「街道通信早春号」のダイジェスト版です。実際の冊子は左記までお問い合わせください。電子書籍版はこちら  
<http://p.booklog.jp/book/40381>



# 女子旅

冬から春への足利は  
カワイイ&カッコイイ



## ココ・ファームワイナリー

1950年代、少年たちによって開墾された山の急斜面の葡萄畑と醸造所。沖繩リミット・洞爺湖リミットで提供されたワインの故郷です。ココ・ファームワイナリーの歴史には、人々の心に響くドラマが...それは多くのメディアに取り上げられ海外からも高い評価を得ています。



冬の足利には、実は女子の好きなアイテムがたくさん揃っています。普段よりもゆっくりと過ごせるワイナリー、甘い完熟いちご、新鮮出来立てヨーグルト...体に美味しいものばかり♪  
そして年末年始になると、伝統ある多くの行事が始まります。日本三毘沙門天のひとつ、大岩毘沙門天では大晦日の夜に悪口(あくぐち)を大声で叫ぶという奇祭があります。禁句もあるらしいのでご注意ください！そして年が明けると、「滝流しの式」。御神酒を頭から注いでもらいます。そして何よりも圧巻なのは節分。約750年前の鎌倉時代中期の故事に由来する「鰐年越し」です。市民が鰐に身を包み、大通りを練り歩きます。最後はもちろん豆まき！そんな歴史と文化あふれる、冬の足利を訪ねてみては。

おみやげ処 太平記館  
市内めぐりは自転車がおススメ チリン♪チリン♪

**レンタサイクル**  
当日利用は電話でご確認願います  
☎0284-43-3000  
おみやげ処 太平記館  
富良野駅前足利市駅観光案内所  
9:00~16:00 (16:00返却)  
貸出料金 1日1,000円 3時間500円  
定休日 12月29日~31日  
貸出台数 太平記館 10台  
足利市駅 5台



**あしかがみやげ**  
●伝統の和菓子  
●鹿や羊羹、和餅  
●足利そば  
●産の一大産地足利  
●最高小麦100%のうどん  
●大業のダクワース  
●無添加  
●豆乳料理  
●地元メーカーの産品  
●地産地消  
●足利学校グッズなど



節分鰐年越 カッコカワイイ足利の将来を担う若武者！



まゆ玉市(徳正寺)  
懐かしいけど、今でもかわいい！



渡良瀬橋で見る夕日は~♪  
世代を問わず親しまれている  
あの名曲のふるさと...  
橋のもとには歌碑があり  
フルコーラスで楽曲が流れる

織物の神様に縁結びをお願い♪たて糸とよこ糸の織込みから  
人々の縁を結び神様としても知られています。最近では織姫神社を  
モチーフにした「ひめたま」も大人気。全国から縁結びに訪れています。



## 足利の冬行事

■12月	5日	神迎際	板倉神社 0284-62-2371
	31日	悪口まつり	大岩毘沙門天 最勝寺 0284-21-8885
■1月	1日~年間	足利七福神めぐり	関係11社寺
	1日~7日	元三大師大祭	薬師寺(寺岡元三大師) 0284-91-3236
	1日~15日	綾阿寺初詣	綾阿寺 0284-41-2627
	1日	滝流しの式日	大岩毘沙門天 最勝寺 0284-21-8885
		愛染明王厄除け	徳蔵寺 0284-41-8621
		織姫神社盂蘭祭	織姫神社 奉賛会 0284-22-0313
	2日~3日	元三大師大祭	龍泉寺 0284-41-8621
	13日	まゆ玉市	徳正寺 0284-21-5797
	14日	御筒粥	御厨神社 0284-71-0739
■2月	3日	節分鰐年越	綾阿寺 0284-41-2627
■3月	1日	御田植	御厨神社 0284-71-0739

※行事のお問合せは各施設または観光協会へ

## いちごとワインの旅

こんな旅、あったらいいな。  
足利で女子旅♪

階段を黙々と登って、最初に着いたのは、朱塗りの美しい神社だった。お参りをし、おみくじをひく。結果は「悪くないわね。思わずにやりと笑ったら、友達のアヤが「ちゃんと縁結びのお守りも買った」と言う。そうね、と素直に従うと、驚いて「どうしたの？神様の前では大人しいのね」と笑っている。いいじゃないの。私だってそういう時もあるんだからね、とココ・ファームワイナリーへ。青空に広がる、ブドウ畑の美しさに、私は思わず「すごいね、来てよかった」とつぶやく。女2人でワイングラスを傾けるのも悪くない。恋人はいるけど、いつもすれ違えばかりで結婚するんだかしくないんだか。こちらも焦っていたような気がするけど、最近はその感情さえもどこへやら。やっぱり気が合う女友達がラク。そしてこの香り高いワインを飲みながら、美味しいランチが頂けるのであれば、私はそれ以上を望まない。  
さらに向かったのは、ちよっとレトロな牛乳工場。上から工場の中を見渡すと、動く機械の中で懸命に作業をしている人が見える。ヨーグルトを口に入れると、なんだか懐かしい味がした。  
初めてのバター作りにアヤとはしゃぎ、クラッカーにつけて食べる。ああ。さっきのワインがもう一回欲しい！お土産に買ったボトルを開けるわけにもいか



# あしかがさんの足利産 農産物

## 足利特産7品目 あしかが美人

ブランドで販売しています  
トマト・いちご・にんじん・大根  
きゅうり・アスパラガス・なす



足利の美味しいトマト農家のみなさん

研究を重ね、昭和35年ついに栃木県で年内のいちご出荷が可能に！そして昭和40年には県外にも出荷されるようになったという歴史があるのです。  
そんないちごは日々進化。現在のJA足利の農園では、「とちおとめ」だけでなく、「とちひめ」の栽培も今年からスタート。他のいちごに比べて、果肉がやわらかく、輸送しているうちに形が崩れてしまう「とちひめ」は、農園に直接行かないとお目にかかれないうえに、いちごなんです。さらにいちごだけでなく、足利では7品目の野菜が「あしかが美人」という名でブランド化されています。

「みんな知らない？みんな知らない！いちご収穫量全国1位栃木県栃木いちごの地足利」  
栃木県のいちごは有名ですが、実はその栃木いちご発祥の地が、足利市なのはご存じでしたか？  
昭和25年頃から、足利市出身の「仁井田一郎」さんが栽培の基礎を作ったといわれています。当時のいちご栽培の北限は神奈川県と言われていましたが、栃木県でもなんと栽培できないか、と研究。神奈川県、静岡まで赴き、調査。



足利では冬でも日照時間が長いことから、寒くても野菜がすくすく育ちます。だからこそ冬でもトマトやきゅうりが育つのです。実がしっかりと割れにくい「トマト」、芯まで赤いといわれる「にんじん」、寒い冬を越すことにより肌つやのよい「大根」、歯ごたえのよい「きゅうり」など、農家の皆さんが丁寧に愛情こめて育てた野菜。  
みんな「美人」な野菜なんですよ！  
加えて最近さらに有名になりつつある「トルコギキョウ」。  
形や色も多種多様なのですが、青色や紫



トルコギキョウ



18軒の指定酪農家のみなさん

など涼やかで美しく感じます。野菜と同様に、冬の日照時間が長いことから、足利で鮮やかな花が作られるのです。出荷のピークはまさにこれから春にかけて。足利に来た際には、ぜひ野菜や花にも目を向けてみてくださいね。

## 両毛酪農業協同組合

18軒の指定酪農家の生乳を毎日搾り、その日のうちに製品化

東京都内では「農林水産省地下食売場」でのみ販売しています



## 問い合わせ先

### 栃木県足利市産業観光部農務課

栃木県足利市本城3丁目2145  
(0284) 20-2161

### 足利市観光協会

http://www.ashikaga-kankou.jp/  
栃木県足利市伊勢町3-6-4  
(0284) 43-3000  
お電話またはメールでお問い合わせいただけます。  
パンフレット送付します。



「今夜のご予定、いかがですか？」  
「足利の街並みをバスから眺め、私は恋人にメールした。」  
「そんなこと言っていないで、彼氏にお土産にしよう。一緒に食べて飲みなさい。」  
「ああそうか。そういうことをすればいいんだ。この甘いいちご、芳香なワインを共有すること。それが今の私のモヤモヤを、さらりと吹き消してくれそうな気がする。」  
「さあ、先に口に入れた私と、まだ食べていないアヤと表情だけの会話。これ、さっきのワインと食べたい。」と言ったら「飲んだくれ女」とびしやり。  
「そんなこと言っていないで、彼氏にお土産にしよう。一緒に食べて飲みなさい。」  
「ああそうか。そういうことをすればいいんだ。この甘いいちご、芳香なワインを共有すること。それが今の私のモヤモヤを、さらりと吹き消してくれそうな気がする。」  
「さあ、先に口に入れた私と、まだ食べていないアヤと表情だけの会話。これ、さっきのワインと食べたい。」と言ったら「飲んだくれ女」とびしやり。  
「そんなこと言っていないで、彼氏にお土産にしよう。一緒に食べて飲みなさい。」  
「ああそうか。そういうことをすればいいんだ。この甘いいちご、芳香なワインを共有すること。それが今の私のモヤモヤを、さらりと吹き消してくれそうな気がする。」



OK!料金や空車が一目でわかる

ムにおまかせあれ!



都内なら  
最安

5,250円(税込)から

※表示金額は都内で24時間借りた場合の目安です。車種、プラン等によって変わりますのでご注意ください。



一人旅

レンタカードットコムならではのポイント!

- ★ 約2000店舗から格安レンタカーを一括検索・比較できる!
- ★ ETC、ナビなどのオプションも選択可能!
- ★ 異なる店舗へ返却可!乗捨予約もできます!
- ★ RV、乗用車、ミニバンなど希望の車両タイプを検索、選択!
- ★ 直前予約も可能です!

パソコン・スマートフォンからもラクラク予約!

<http://www.web-rentacar.com/>

いつも最新の  
おすすめプランをご提案!

レンタカードットコム

検索

クリック!





現地に  
着いたら

日本全国、24時間いつでも

# レンタカードットコム



いろいろなシーンで大活躍のレンタカー



デート



家族旅行



出張



日本全国、24時間いつでもOK! 料金や空車が一目でわかる

RENT-A-CAR WEB CONVENIENCE

# レンタカードットコム



# 旅物語

同じ場所へ  
行ったとしても  
一緒に行く仲間や  
一緒に行った時間が  
その時々旅を変えます。

あなたには  
あなただけの  
旅の物語があります。

これを読んで  
「こんな旅してみたいな」と  
思ってもらえたら嬉しい。  
ツアーはそこから生まれました。

もしかしたら、  
あなたかもしれない、誰かの  
旅物語をお楽しみください。

本誌掲載のバスツアーの企画・造成の  
相談。広告掲載、物語の制作などにつ  
いては、下記までお問い合わせください。  
関サンス・エクリアル  
info@yadonoyuuki.jp

発行：関東バス株式会社 関東観光株式会社  
東京都中野区東中野 5-23-14  
国内旅行(東京都知事登録旅行業第 2-163 号)  
制作：株式会社サンス・エクリアル  
電子書籍版：<http://p.booklog.jp/book/57651>  
媒体案内：<http://www.kantobus.net/>



原著作者 Photo:164

## 旅物語おしながき

レディクリスタル号  
ランチクルーズと江戸小路  
伊豆にぎり船体験と  
河津桜散策の旅  
京浜工業地帯・工場夜景クルーズ&  
首都高ナイトクルーズ  
パレンタインスペシャル  
ミスチリーツアー  
欲張り房総半島 春の花旅  
熱海梅園梅まつりと  
石井幹子プロデュース  
イルミネーション







## 自分へのご褒美時間。 リッチでセレブなひと時をもう一度。

私の朝は、当然ながら家の掃除から始まる。いつも10時には一通り終わるようにしているけど、今日はそれを2時間近くも早く終え、久しぶりに会う友人と一緒に「レディクリスタル号」に乗りに行く。

「バブル時代から憧れだったのよね、こういうセレブ空間」大学時代からの友人の紗江子が、船内に入った途端小声でささやく。「年齢バレバレ」と思わず背中をたたくと、後ろから来たカップルの「すごい、かわいい」という声に少し、驚く。やあね。ホンモノがその歳でわかるわけ？なんて自分の20代を思い出しながら、私たちはテーブルに着く。繊細に盛り付けられたフレンチのフルコース。紗江子と食べるのはどれくらいぶりだろうか？昔は金曜の夜になると、必ず一緒に遊んでいたっけ。懐かしい頃を思い出したら、そんな話がぼんぼん出てくる。「同じネックレス2つとか持ってたよね」「プレゼントでしょ？でも流行ってたものとか決まってたし」そう笑い合いながら、ゴージャスなひとときを堪能。外に目を向けると、都内の街並みが遠くて近い。

バスに乗り込み、羽田空港へ。エスカレーターで上がると、そこには小さな江戸の町があった。「雰囲気あるね」思わず買いたくもむくむく。先程のカップルの彼女は、さっそく何かおねだりしている。私は小路を歩きながらお店をきまよる。自分の物を買わずにすだったのに、つい娘にストールを買ってしまった。気に入らないようなら、私が使えばいいわ、と思いながら紗江子の方へ戻ると、彼女は粋な和柄の手ぬぐいを持っている。

「これ義母に買っわ。最近こういうの好きみたいで」いつのまにか自分のものではなく、大切な誰かのものを買うようになったのね、私たち。歳をとっていくことは、悪くないわ。

そう言って残りの時間は、ゆっくりお茶して過ごした。目の前には出発ロビーが広がる。そうね、今度は飛行機に乗りこようかしら。娘と一緒に。

旅プラスワン

この『旅物語』から生まれた、とっておきの『日帰りバスツアー』

バスツアーの詳細情報は、関東バス車内チラシまたは旅プラスワン予約サイト、日帰りバスツアー 新宿・中野・三鷹発【旅と宿の物語】blog をご覧ください。



インターネットでお申込みもOK!! 24時間受付 blogで旅情報をGET!!

旅プラスワン 関東観光バスツアー専用  
http://www.tabione.com/kantobus

日帰りバスツアー【旅と宿の物語】blog  
http://ameblo.jp/bustour-info







にぎり寿司体験  
金田鯛  
あまごり  
まぐろ  
ほたて  
たけのこ  
えび  
たまご  
うなぎ  
まぐろ  
ほたて  
たけのこ  
えび  
たまご  
うなぎ

伊豆の新鮮ネタで、味覚と花も、一足お先に春を満喫。

原著作者 Photo:164

「ねえ、これ一緒に行かない？」息子と仲良しのカイトくんママが声をかけてきた。「伊豆の日帰りツアーなんだけど、にぎり鮎作るんだって」「え？自分で？」にぎり鮎と聞くと、どうしてもカイトくんママで握ってもらうイメージ。ちらしや手巻きではなく、にぎり鮎を覚えてもらえたらというそのツアーに、私は「行きたい！」と即答した。

行きのバスの中で、カイトママとずっとおしゃべり。「毎日の夕食って、考えるの大変よね」「ポイント。結婚して12年もたつと、何していいのかわかんなくなっちゃう」「にぎり鮎体験してくるって旦那に言ったら、じゃあ明日作って！だって」とあたしが言うと、カイトママが笑って「でもいいじゃない、昔料理教室にも通ってた腕前なんだから」と言われて思い出す。そう、私は独身時代、週に2度の教室に通ってた。料理が好きで、それを美味しくそうに食べてくれた旦那の顔が好きだった。そんな昔の記憶がよみがえった頃、バスが到着。私たちは張り切って中へ入った。

職人さんが丁寧に教えてくれる。私たちも着替えさせられ、気分はすっかり「すし職人」だ。鮎の作り方の前に、色々話を聞いていると、なかなか興味深くて驚いた。へえ、鮎ってそうだったんだあ、と納得。うんうん、へええ、とカイトママと頷いて、さて実践。最初にすりおろしたわさびが、ふわっと香る。食欲をそそる、いい具合だ。そして握る！「……ごはん粒、くっつく……！」料理歴が長い私も最初は悪戦苦闘。けれどだんだん無口になっていくに従って、出来上がるにぎり鮎も格好よくなっていく。「いいじゃない？」お互いに言いながら、なんとか完成したにぎり鮎を、最後に試食。うん、さすが私のにぎり鮎！「伊豆のネタが美味しいからよ」と冷静な意見もありますが、そこはいいじゃないの。自分で握り切ったからこそ、また美味しさは格別。

今日もらったこの帽子、明日も自宅のキッチンで被っちゃおうかな、やっぱり笑顔が見たいから。帰りに立ち寄った河津桜を見ながら、私は明日のすしネタを考えていた。



Valentine Special





その日の彼女には「半日休みを取って」と言っておいた。会社まで迎えに行き、そのまま新宿に向かう。「バスツアー？」と驚く彼女の手を、まあいいからと引く。軽く腹ごなしをして、いよいよ横浜港大橋へ。「これに乗るの？」そうだよ、と答えてみたものの「すごいな。初めてだ」とつい口にする。遊覧船ではない、交通船であるその無骨な船に、2人はしゃいで乗り込む。予想以上にそれは安定して、そして俺たちの距離を近づけた。大胆な波しぶきの向こうに、京浜工業地帯が輝いている。暗い空に突き抜けるようにそびえる煙突が、光を放つようだ。傍を小さな男の子が通り抜ける。「パパ！どうやら親子で参加している様子。目尻のたれ具合がそっくりだ、と思わず笑って彼女に話をする。「自分は似てる？父親に」急に聞かれて少し戸惑う。「いや、どうかな。自分じゃわかんないな」船はそのまま着岸し、今度はバスで首都高へ。

いつもは見慣れたビル群が、なんだか違って見える。先ほどの工場群と似ているようで、こちらは静まり返ったように、動かない。輝いてはいるが今にも消えそうな冬のツリーのようだ。25日が過ぎたら、急に消え去るあのツリー。「お、パパの会社はあそこだぞ」さっきの親子の声が後ろから聞こえた。「そっなの？パパかっこいい」と無邪気な声。

隣の彼女を見ると、夜景を見ながらうっとりしている。「なあ、俺、父親に似てるっていつも言われてた」急に話を蒸し返す俺に、少し戸惑いながらも「そうなんだ。じゃあ格好いいお父さんだね」と笑ってくれた、それが嬉しくて。ずっと消えない、力強い輝きがほしいな、と俺は思った。

まだ彼女には言えないけど、その時がきたら用意しよう。都会のビル群の輝きに、きつと負けない工場夜景のようなリングを。…うん、できれば俺に似た息子と、彼女にそっくりな娘がいいかな。



特別な乗り物で、今まで見たことがない夜景を見に行く。



朝は8時ごろに都内を出発(場所によって異なります)。その後数時間で到着したら、お願ひ事を唱えて、ランチを食べに行きましょう。そこは国際的にも認められたものを作られているところ。さらに知る人ぞ知る、ある果物発祥の地なんです。

旅先では食べ過ぎてしまいますが、今回はヘルシーなものばかりなので安心して。そんなプレミアムだけの場所に向かうバスでも恋人を誘ってもびったり。冬だからこそおすすめのスベシャル旅になりますよ。

ミス터리も言われても、何も教えてくれないうんてどうしたらいいか困ります！今は福袋だって中身を教えちゃう時代だもん。そんな女子ごころの衝動にかられて…。

内緒のツアーだけに、あまり多くは語れないので、こんな隅っこでこっそりと。普段は団体のお客さまを受け入れない女性や、極上のレアないちご品種、厳選酪農家がおいしいヨグルトに出会えます。

この『旅物語』から生まれた、とっておきの『日帰りバスツアー』

バスツアーの詳細情報は、関東バス車内チラシまたは旅プラスワン予約サイト、日帰りバスツアー 新宿・中野・三鷹発【旅と宿の物語】blogをご覧ください。



インターネットでお申込みもOK!! 24時間受付 blogで旅情報をGET!!  
 旅プラスワン 関東観光バスツアー専用  
<http://www.tabione.com/kantobus>  
 日帰りバスツアー【旅と宿の物語】blog  
<http://ameblo.jp/bustour-info>







「キレイ!」と「おいしい!」の  
本能開花。春の房総で、母娘旅。

湖の匂いがするなあと思っていら、赤く美しい椿の向こうには、青い海が広がっていた。「きれい!」椿を見に行こうと言われてもあまりぴんと来なかったのに、母に誘われてやってきたら…「青色に赤が映えて、こういうの初めて見た。水仙も可愛いんだね」と、ちよつと感動。「だから私、ここが椿好きなのよ」と母は言ったきり、ぼんやりと花を眺めている。珍しく母を言葉少なにする花に、私はちよつぱり感謝した。

続いておさかな市場へ行くと、さっきの静かな母はどこへ行ったやら。「とれとれの、ぴちちびちね!」と叫んで「お父さんの分もお腹に入れないくちや」などと無謀なことを言っている。魚介類だけでなく、つややかな野菜も選んで、私たちは市場を後にする。主婦歴1年目の私も、安くて新鮮なのはわかる!ここが近所であればいいのにね、なんて無理なことを言ってみたりして。また一緒に行くのが、ママ。



世界的照明デザイナー「石井幹子」のアート。  
3次元の空間が、いつのまにか4次元になる。



春の花といえば、桜だろ?と僕が言ったら「日本人の春は梅から始まるのよ。2月!早春の梅」彼女がリードした今日のデート。

長い上り坂をゆっくりと上る。それほど急ではないこの坂が、先の梅への期待を膨らませる。順に姿を見せ始めるさまざまな梅。「へえ。こんなに種類があるんだ」小さくも凛々しいその姿は、桜のような可憐さとはまた違い、隣に立つ彼女によく似合った。白、ピンク、赤、それだけではない、その間に存在する様々なグラデーショナルの梅の花びらが僕たちを魅了していく。

そして夕闇が迫ると同時に、こんどは「よみうりランド」へ。さっきの空気とはまた一転して人工の華やかな色に、彼女は目を輝かせる。

「石井幹子さんデザインだよ、このイルミネーション」。闇夜に浮かぶ、3次元のアートだ。「最後に一緒に、観覧車に乗りみたい」思わぬ女の子らしい希望に、少し照れながら、2人で乗り込む。ゆっくり動き出すそれは、天辺で、時が止まったかのような気がして…。4次元のアート空間で、僕たちはそつと過ごした。光は、いつまでも輝いていた。



この『旅物語』から生まれた、とっておきの『日帰りバスツアー』

バスツアーの詳細情報は、関東バス車内チラシまたは旅プラスワン予約サイト、日帰りバスツアー 新宿・中野・三鷹発 [旅と宿の物語] blog をご覧ください。



インターネットでお申込みもOK!! 24時間受付

旅プラスワン 関東観光バスツアー専用  
http://www.tabione.com/kantobus

blogで旅情報をGET!!

日帰りバスツアー [旅と宿の物語] blog  
http://ameblo.jp/bustour-info





# 宿物語



昔、誰かと行った宿。  
今、改めて行きたい宿。

そして

ずっと前から  
行ってみたかった、あの宿。

宿での過ごし方は  
人それぞれ。

どんな宿で

どんなふうに過ごしましょうか。

あなたのための、  
宿の物語がここにあります。





# 弥彦温泉

## 四季の宿 みのや

(0256) 94-3000

【住所】新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦  
2937-1

【HP】 <http://www.minoya.net/>

【宿泊料金】1泊2食 14,000円〜  
温泉館2名利用時 17,000円〜



料理の一例



本館個室



弥彦の大鳥居

寒いのは苦手な妻が  
「また来たい」その  
言葉が嬉しい冬の夜。

新幹線のシートに座ると、妻が珈琲を渡してくれた。北海道生まれの私は、小学生迄は雪があるのは当然で、快晴で気持ち良いだけのこちらの天気には今でも心が躍らない。けれど今日は日本海に向かって雪の降る、冬の日本海へ。乗換えて新幹線を降りる。空気がひんやりとして、私の頬をすりと抜けてゆく。はあっと息を吐くと、白く、彼方へ消えていく。「やっぱり寒いわね」と背を丸める妻をさすって、懐かしい雰囲気に残る黄色い電車に乗込んだ。ゆっくりと動き出したそれは、私の期待にこたえて、白く美しい弥彦村の中へ向かう。輝く赤い鳥居が見える。明日参拝に行こうと思いつきながら、まずは宿へ向かった。「まあ素敵なところ」と浪漫館の部屋に着いた途端、妻が笑顔になる。大正ロマン調の雰囲気は、妻によく似あう。鏡台で髪を緩めると、早速「露天風呂に行ってくるわ」とにっこり。私は気持ち良い座布団に座ったまま、ゆっくりとお茶を飲んだ。「最高だったわ」とドアを開けるや否や妻の声。ああ、戻ってきたのか。ほんやりしていた私に、涼とした妻の声が響く。「雪の積もった弥彦山が見えてね！」そのまま食事処へ2人で向かった。

日本海の幸がずらりと並ぶ。うん、冬はやっぱ雪国がいいな。妻をそらっと見ると、旨い新潟の食事と酒にかなり酔いしれているようで。ほう、と頬が赤い。「どうだ？ここはいいだろう」と尋ねると「そうね。お食事もおいしいし。カニも大好き」話がかみ合っているようでかみ合わない。やはり寒いのが苦手な妻には、やや無理があったのか、と心配していたら。

全 73 室、創業 300 年以上の老舗旅館。入口には足湯もあり、来る人の心も体も温めてくれる。お部屋の写真が「浪漫館」。和と洋が織り成す、広く開放的な空間だ。そんな旅館をロビーの外側で見つめているのは、アンティークのオルゴール。時々音を奏でるので、耳を傾けて静かな時間を…。左は参宮線とも呼ばれていた「弥彦線」。昭和の香りが漂うレトロな電車は、あと 5 年で 100 周年を迎える。雪景色を見ながら乗車を。



妻の弥彦線 (冬〜)



オルゴール



浪漫館個室



外観



総料理長 佐藤 久の想い

旅館で食べる料理は、「品数の多さ」や見た目の煌びやかさが重視されます。けれども私は、その前に何よりも「食べて美味しいお食事を提供したい」。だからこそ自ら仕入れにも行き、包丁を握るのです。お客様の「おいしかったよ」の一言を聞くために…。どうぞ日本海の幸を四季の宿みのやで、お楽しみください。



料理の一例

赤い鳥居は彌彦神社の大鳥居。これを見ると弥彦村にきた、と実感する。写真は居心地よい本館客室。びゅうプランのお部屋はこちら。おもてなしの料理も高評価で、全国旅館100選料理部門では連続入賞している実績もある。左は弥彦湯神社温泉。夜中は1約2迄、翌朝は5時から入浴できる。弥彦山を眺めて冬の空気を感じてほしい。



露天風呂の一例



新潟県弥彦村にある、四季の宿みのや。神社通りに面した老舗の宿は、来る人を笑顔でもてなす。美しく料理された日本海の幸は、冬の美味しい旬を奏しませてくれるだろう。そして弥彦山を望む露天風呂は、この地域で最も眺望の良い場所にある。

新潟県民にも愛されているこの旅館は、何よりも料理とお湯と、スタッフの笑顔が嬉しい居心地の良い湯宿だ。

「ねえ、今度はあなたの生まれた街に行ってみようかしら」そんな言葉は初めて聞いた。驚いて日本酒をこくり、と大きく呑み込んでいた。「あなたが毎年、雪のことを言うのが少しだけわかった。だけどね」と、みのや特製「南蛮みそ」をまた口に入れて「春にはもう一度こへ来るわ」「こへ？」

「そう。海岸に行ってみよう。今はちよつと寒すぎて、海岸を歩くには、春にならないとね」そうして新潟の酒をくいつと飲む。妻の妙な提案に、春もまたきつと来ようと思いをさせる。まあ、春先も雪が残っていたらもつと嬉しいが。それは無理な話か。明日彌彦神社でお願いしてみようかな。」

お申し込み・お問い合わせは JRの駅にある **ご予約は『JR東日本びゅう旅行商品』で!** 四季の宿みのや(本館)

びゅうプラザ (旅行カウンター) 又は、主な旅行会社へ



●旅行代金には、行程に明示された交通費、宿泊費、消費税等諸税が含まれております。●大人1名様を含む2名様以上でお申込みください。最少旅行人数2名。●お乗員は同行いたしません。東京駅以外の発着コースもございます。●お申込みの際は別途お渡しの詳細旅行条件書をお受け取りになり十分にお読みください。

旅行企画・実施 JR東日本旅客鉄道株式会社

ご予約センター無料電話OK! びゅう予約センター ☎24時間 ☎043-221-8605 ☎0570(04)8928 ☎029-227-3761

往復のJR(東京-新潟) + 宿泊

2011年12月1日(木) ▶ 2012年3月31日(土)  
1泊2日  
食事/夕食1回・朝食1回付  
旅行代金/おとな(子ども)1名様(東京駅発着)  
24,200円~39,100円  
(子ども 14,700円 ~ 32,200円)

四季の宿 新潟県/弥彦温泉



●お電話でのご予約は TEL (0256) 94-2010 (代)

〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦 神社通り

●インターネットでのご予約は <http://www.minoya.net/>

ホームページで検索 (Yahoo & Google) [みのや](#) [ウェブ検索](#)



ペンション  
サライ

(0287) 62-5066

【住所】 栃木県那須町高久甲 5406-10  
 【HP】 <http://www.sarai.co.jp/>  
 【宿泊料金】 1泊2食 14,800円～  
 ※「旅と宿の物語」を見て、ご予約すると、1人につき1000円引き。  
 ※ピンクリボンに感謝しています

何度も来たくなるのは結局同じ。  
 来年もまた、2人で来ていいですか？

冬になるといつも泊まる宿がある。クリスマスや年末年始にも行く、イルミネーションが有名なプチホテル。毎年ツリーの色を楽しみにして宿泊するけど、今年は少し変えてみた。実は他に目的があったから。

「お部屋、ちょっと変わったんだって」どの部屋？「いつも泊まる場所」私はこのホテルの、ベッドカバーが大好き。くるん、と丸まると、なんだか気持ちがあったかくなる。今回も楽しみに訪れると、冬バージョンのお部屋はいつも増して、私の好み。「素敵」とつぶやくと「手作りなのよ」とオーナー婦人がにこにこする。え？そうなんです？暖かい理由はそこにあったのね、と改めて感動。何度来ても、何かに驚かされている気がすな。私。そう話しながら、2人で露天風呂へ。冬の露天は少し寒いけど、このほどよく贅沢な空間が、居心地よくて。お部屋は洋風なのに、温泉はやはり和風。うん、それが不思議と自然なのよね。温泉に浸かって空を見上げると「あ、雪！」ちらちらと小さな結晶が降りてくる。幻想的なその姿にうっとりして、「ね、冬の露天って、こういうのがいいよね」と声をかけると「風呂に入るの、夕食の後にすればよかった」あれ？食事前に入りたいたと言ったのは彼なのに。理由を聞くと、こう返してきた。

「ここに来るとき、俺、ずっとあの海老フライのこと考えちゃうんだよね。他にないじゃん、あんなに大きいもの。あー。早く食べたい！」あ、お腹が減ったのね。そうだね、と笑って私は答える。「食事がゆっくり食べられていいじゃない」ワインも飲みたないよ！と私もこの前菜を思い出して、お腹がぐうっと鳴り始める。  
 このホテルが目的の冬の旅。来年もきつと来ようね。

右ノ和洋が織り成す空間「和洋室」。隣はアンティーク家具にこだわった「スイートルーム」。大人の落ち着いた雰囲気。それぞれ個性ある4室が揃う。左ノ毎年このイルミネーションを楽しみに訪れる人も多い。年末年始はお正月バージョンに変わり、1/9まで行われている。



数々の受賞歴の  
 秘密を探る



毎年夕方になり暗くなると、ひかひかと輝き始めるイルミネーション。今年は節電の影響もあり、例年よりは少し控えめにしているそうだが、やはりこの輝きは素晴らしい。毎年趣向をこらして「いつも飾り付けが増えちゃうのよね」と笑いながら作業を進めるオーナー夫婦。ホテルのゲストだけでなく、那須に来るたくさんの方のためにも、この輝きは絶やさない。写真は館内ロビー。



実はこの宿の名物は、「ジャンボ海老フライ」。お皿からはみ出るほどの大きな海老は、初めて来た人はみんな驚くほど。これがメインかと思っていたら、そのあとにはやわらかい牛ステーキも。雰囲気あるダイニングで、ゆっくりと冬の夕べを愉しみます。リストに載ってないワインも豊富なので、好きな人は聞いてみてくださいね。



那須高原では多くの雪は降らないが、時々こうした風景も見せてくれる。右は岩風呂へ向かう途中となっている。時間予約制で、貸切利用。2人では広すぎるほど。





# 那 須



その隣にある味も常連が運ぶ民泊だ。右の湯は58度の湯を堪能できる。

鹿の湯源泉かけ流しの宿

## 新小松屋

(0287) 76-3633

【住所】栃木県那須郡那須町湯本 178-3  
 【HP】 <http://park18.wakwak.com/~dai/s/>  
 【宿泊料金】1泊2食 6,650円～

温泉と、冬景色、そしてこの土地の食材。  
 自然の恵みに感謝して、今度は湯治客になる。

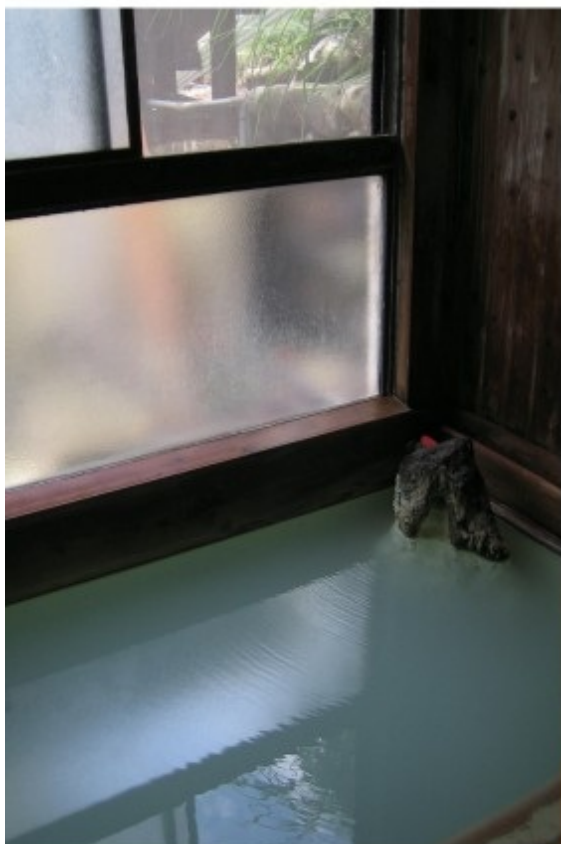
那須湯本に向かうと、薄白い山がぐんと近くなった。ひんやりとした空気が私の鼻先に、つんと入り込む。右手に広がった山肌が、まるでおしろいをはいたかのような柔らかな雪景色を見せてくれる。完全なる雪国ではないからこそ、どこか余裕のある空間。私は主人と並んで民宿へ足を進めた。

中へ入ると囲炉裏が目に入った。静かに力強く燃える火が、この館内をほんやりと温めている。「いいねえこで、くいつと熱燗」嬉しそうにつぶやうと主人とお部屋に向かい、すぐに温泉に入ることにする。「どこからにしましょうか?」この宿の近くには、3種類の源泉があるそうだ。「鹿の湯」と「滝の湯」。そしてもちろん、この宿のお風呂。「そうだなあ、やっぱり外湯からにするか」と宿を出る。びりりとした空気の中、少し歩いて滝の湯に着いた。隣の女性が嬉しそうに声をかけてくる。「あなたどちらから?」「東京です」「あらそう、私は埼玉なんですけど、この湯は大好きでね。1週間前から主人と来ているんですけど、明日帰るんですよ」そんなに長く? この辺りでは湯治客も多いと聞いていたが、本当にそんなに長くいるものなんだわ、と少し驚く。そう伝えると、「去年はもっと長かったけど」と当然のよう。でも確かにこの

こり湯はいい。私も来るのは3度目だけど、やっぱり帰るときにはどこか調子が良くなっていく。そんな気がする。そうして宿に戻ると夕食の時間になっていた。

ご希望通り主人はさっそく熱燗を飲みながら、川魚の料理に手を伸ばす。ほっこりと温まった体に、白い炊きたてのご飯がじんわりと染みる。「那須のコシヒカリです」と言われて、これも自然の恵みね、とありがたいたたく。うん、美味しい。魚、野菜の煮物、温泉たまごがまた私の口に合って、体内の細胞がにんまり笑ってあぐらをかいたかのような感じがした。「なんだその表現は」と主人が笑う。だってね、本当にそんな感じなのよ。このあとまた温泉に入ったら、全部とげちゃうと思うわ、と言うと「確かになあ」とつぶやいてる。

食後の休憩したら、また温泉に入りに行こう。自分自身の、完全なる休息のために。



「とちぎにこり湯の会」のこの宿お湯は、周りの立ち寄り湯と実は源泉が異なるとか。3種の源泉を堪能できるのが、湯治客に愛されている理由のひとつ。華やかな那須高原にもこういう落ち着いた温泉街があることに驚く人も多い。一度来たら、つい常連になってしまうのも頷ける。



### 立ち寄り温泉



【滝の湯】宿から徒歩2分にある共同浴場「滝の湯」は、この温泉街の宿泊者しか行けない穴場の温泉。無料で入浴できます。

風情ある浴槽が、またなんともいえない時を過ごさせてくれます。小さいですが、しつかりとした施設です。朝5時から夜は23時まで入浴することができます。



【鹿の湯】宿から徒歩1分の場所にある「鹿の湯」は1300年以上の歴史ある名湯。那須温泉の立ち寄り湯として有名なので、週末は多少混み合いますが、空いた時間を狙ってぜひ入浴を！ 大人400円。朝8時から夜の6時まで入浴できます。新小松屋のお湯は、この鹿の湯の源泉を引いています。厳密には異なるため、3種の源泉を楽しむそうですよ。



## 四季味亭 ふじや

(0287) 32-2761

【住所】栃木県那須塩原市上塩原 675  
 【HP】 <http://www.1fujiya.com/>  
 【教員 Blog】 <http://ameblo.jp/1fujiya>  
 【宿泊料金】 1泊2食 18,000円～

妻の喜ぶ顔が見たくてここへ来たけど、  
 ずっとわくわくしていたのは、僕だった。

新幹線で那須塩原駅に着くと、レンタカーを借りた。妻を乗せて宿へ向かう。社会人になってから知り合い、結婚したのが半年前。付き合ってた3年の記念日に、僕はこの宿を予約。少し緊張しているのは、他でもない。色々と考えていたから。早めに旅館に着いたので、まずは貸切露天で温泉を堪能した。冬は夜が訪れるのが早い。夕方の時間帯なのに、濃紺になってゆく空を眺めながら、僕はふうっと白い息を吐く。「気持ちいいね、温泉は」妻がうっとりしながら湯をなでる。その表情にうっとりした僕は気をひきしめて露天を出た。

個室風の食事処に行くと、スタッフの方が丁寧に説明をしてくれる。女将さんの柔らかいまなざしに、僕の緊張も少しほぐれてゆく。「今、飲み物お持ちしますね」の言葉に、また僕の空気がびりびりとしたのを感じたのか、彼女が気になって言った。「どうしたの、ビールでも飲む？」その優しい言葉に首を振って「今日は違うものにしたから」。

届けられたのは、輝くロゼのハーフボトル。不思議そうにボトルを手に取る妻。「え？名前、これって？」ボトルに書かれたのは今日の日付と、僕と妻の名。

「3周年の記念日だろ」やったーこの瞬間！妻の顔が、さっきのお風呂以上に、ゆるんでいく。「これからもよろしくな、理恵その瞬間、目が開く。ん？どうして驚く？」「久しぶりに名前、呼んでくれたね。」え？そんなこと？「そういえば結婚してからは、なあ、とか。おい、とか。そういう感じだったっけ。意外な妻のホームランに、僕は少し驚きながらもまだサブライズは続くんだぞ、とニヤリ。わくわくしながら脂がのった旨い魚を口に入れた。



右ノお部屋にセッティングされた記念日の花束。ドアを開けて喜ぶ相手の顔を、そっと見て…。上ノハーフボトルのロゼ、白、赤から選べる記念日の名前や、予約時に注文。相手の名前や日付けを入れて、思い出の一品に。記念日を祝う、できる限りのお手伝いをしてくれるので相談を。



右ノ温泉街を抜けて宿に着く。冬季は JR那須塩原駅からレンタカーや、東武スパーシアも便利。中ノ毎日石川県から届く海の幸と、栃木の山の幸が美しく調理される。女将の気さくで温かいもてなしにファンも多い。左ノ17時迄のチェックインなら無料貸切入浴可。



アニバーサリー  
 を祝うお手伝い

アニバーサリープランは、ケーキまたは花束のどちらかを選択。それらを出すタイミングも相談のついでに承ります。さらにとちぎ和牛の霜降りトロ盛りが付き、お刺身はお祝いパーティー用ヘグレードアップなど嬉しい内容。  
 2人の記念日をそっと祝うだけでなく、母の日や父の日、敬老の日など、感謝を伝える全ての記念日のために、ふじやのアニバーサリープランがあります。



記念日ケーキを作っているのは、実は地元塩原の果物屋さん。そのお店は塩原温泉街にある「くだもの屋カフエ 通りの茶屋 藤屋」。塩原の新しい名物として、パフェのようなスイーツで、女性には大人気なんです。泊まった翌日には温泉街を歩きながら、冬の青空の下をのんびりお散歩するのもおすすめです。



逢瀬の宿 静

(0287) 76-7173

【住所】 栃木県那須町高久内 405-386  
 【HP】 <http://www.ousenoyado.com/>  
 【宿泊料金】 1泊2食 14,700円～  
 【日帰り料金】 1日4 組限定 2,625円～



左/貸切の露天風呂とヒノキの内湯。夜と翌朝も利用できる。真中/コラーゲンたっぷり杏仁豆腐。季節ごとにデザートは変わるが、女性に嬉しい優しい甘さだ。右/20日毎に変わるメニューは、冬ならではの旬菜を愉しめる。美しい器にも注目して欲しい。

コラーゲンと温泉ミストで、極上のわたし。  
 今夜お見せできなくて残念。次回は一緒にね。

たった1人で旅に出るなんて私も大人になっただわ、なんて思う。那須高原にあるおしゃれな雑貨屋さんとかカフェに寄ってから、何よりも一番の目的であるこの旅館にやってきました。実は以前に日帰りで彼と来たことがある。その時にファンになって、絶対に泊まってみたいかった。「1人ですがいいですか?」と尋ねると「毎月第3木曜と金曜は女性の日ですし、他の日でもおひとりさま大丈夫なこともありますので」と言ってもらった。その言葉にほっとして、私は1人、アプローチをあくる。

チェックインを済ませると、まずは岩盤浴へ。宿泊客ごとの貸切なので、たった1人でのんびり満喫。おなかの中から、じわわん...と温まっているのがわかる。ああ、自分のためだけに使えるこの贅沢な時間。昨日まで課長に突っかかっていた私が、じわわりと溶けてゆく。じつくり温めたら、今度は温泉へ。信楽焼の露天風呂にそうっと身を沈める。外には夕闇が迫っている。心地よい冬のきりりとした空気を、くんと体に入れ込んだら。なんだか色んなものが抜け落ちた。そんな気がした。



「雪ですっかり」と尋ねると「今日は冷え込むので、少し降るみたいですね。うわあ、嬉しい。ほんの少しの雪景色は、私の心を高揚させる。あ、彼も雪、見てるかな?と思っっていたら、食事が運ばれてきた。目にも鮮やかな冬のご馳走に1人、地酒をこくりと飲みつつため息、「こちら、コラーゲンたっぷりの鶏の薬膳煮です」と女子には嬉しいおしながき。きゃあ。もう、体の中からすっきりさっぱり。幸せすぎてほうっとしていたら、ぶるるると携帯の振動音、周りを気にしながら小声で「はい」と答えると「もしもし果歩?」と彼の声。ここに来ていことを伝えると「今度は一緒に行きたい」と凍えた声で、「寒い?」「うん、でも果歩の声聞いたから大丈夫」北海道に出張中の彼を想って、私もあたたかくなる。今度はそうね、2人で来よう。おひとりさまを満喫して、私はゆっくりと眠りにつく。また明日から、元氣な私でいられるように...

左/那須の別荘地に竹む全7室の宿。露天付き特別室、離れが1棟あり、大人の隠れ家のような宿だ。真中/珍しく大雪になった年の中庭。館内が白い世界に包まれる。右/体の中の新陳代謝を高める岩盤浴も貸切可能。庭園を眺めながらゆっくりと寛げる。体調に合わせて無理なくどうぞ。



女性に嬉しい品々

館内の小さなスペースに飾られている、可愛い雑貨たち。これは那須にある「器の店 道クラフト」さんから季節ごとに届く商品です。小さな人形や飾って楽しめるお皿、キャンドルから本格的な楽器まで所狭しと並びます。ちよっと覗けば、あなたのお気に入りが見つかるかもしれませんよ。



6月に発売された地元「下野新聞」にも「観光客に人気」と紹介された「那須温泉ミストスプレー」。その名の通り、那須の温泉水から生まれた、肌に優しいミストです。お風呂上がりの顔にしゅっとひと吹きするだけで、気分もリフレッシュ。逢瀬の宿静が企画したミストなので、客室に1本ずつお試しがあるのが嬉しい!自宅に帰って温泉上がりの素肌ケアに、冬の乾燥対策に。友達にお土産にも手軽おすすめです。



# 備えて、あんしん。 個人・法人のお客様をサポート!!



お車の保険 (自賠責保険・任意保険)

お住まいの保険 (火災保険・地震保険)

レジャーの保険 (ゴルフ保険・旅行傷害保険)

企業様向け保険 (自動車、火災包括契約・施設賠償)

損害保険の事なら、東京海上日動火災保険代理店の  
当社までお気軽にご相談ください。

## 関東観光株式会社

☎03-3362-6636 午前9時～午後5時30分 (定休日 土・日祝日)  
〒164-0003 東京都中野区東中野5-23-14 <http://kantokanko.co.jp>



# 安心を持っていくのも、 忘れないでね。



## ◎旅先での事故やケガを補償。

気軽な旅行でも、万一のときの大変さは、大きな旅行と変わりません。  
ぜひ国内旅行総合保険にご加入し、安心といっしょに出かけましょう。

## 国内旅行総合保険

(注) この広告は、国内旅行総合保険の概要をご紹介します。ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。  
また、詳しくは「パンフレット」および「ご契約のしおり」をご用意しておりますので、必要に応じてご請求ください。  
不明な点等がある場合には、代理店または弊社までお問い合わせください。

0702-EK04-07227-2010年7月作成



東京海上日動

TOKIO MARINE  
Quality: 東京海上グループ

東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050

☎ 0120-868-100 午前9時～午後8時(平日、土日祝とも) <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>





クリスタル ヨット クラブは、日本郵船 (株)が1990年代に新たな客船事業の展開を図るべく、  
東京湾内でのレストランシップとクラブハウスを併せ持つ  
複合施設として1990年5月8日にグランドオープン  
2011年10月より天王洲シーフォートスクエア 1階に移転いたしました。

私どもが考える“クラブ”とは、ご自分の大事なお客様や愛しい方、気の合ったお仲間が心からリラックスし  
充実した時間をお過ごし頂ける、ともに集う場所でありたいと思っております。  
ですから、“どなたでもご利用になれる水辺のオアシス”なのです。

私どもは、水辺の過ごし方のヴァリエーションのひとつとして、都会のオアシスでの癒しや憩い・くつろぎ  
そして、日常の隣りにある水辺の空間を演出してまいりました。

クリスタルヨットクラブは、都心からわずか20分の立地に、  
ゲストの方に本当の心のリラックスを感じていただける水辺のオアシスを展開し、  
開業以来多くのゲストの方にご愛顧いただいております。

ゲストハウスの前から所有のプライベートボートで出発し、  
船上でお客様やお友達と過ごすフォーマルなパーティー…  
外国映画のワンシーンのような体験が、ここ東京ベイでお楽しみになれます。季節おりおりの  
特別プランをはじめ、バースデーや結婚記念日、社内の親しいかたのお集まりなど  
お客様それぞれのとっておきの時間を、最高のおもてなしでお手伝いさせていただきます。



*Cruise Restaurant Party Wedding*

レディクリスタル号

**アクセス**

- 東京モノレールをご利用の方  
「天王洲アイランド」中央口より徒歩2分  
※区間快速・各駅停車をご利用ください。空港快速は停まりません。
- りんかい線をご利用の方  
りんかい線「天王洲アイランド」A出口より徒歩5分
- 高速道路をご利用の方 ※駐車場あり  
▼首都高速 羽田線 芝浦ICより約10分  
▼首都高速 湾岸線 千葉方面 大井ICより約10分  
横浜方面 大井南ICより約15分
- JR・京浜急行ご利用の方  
▼品川駅より都営バスご利用の場合  
品川駅東口(港南口) 都営バス5番乗り場 品96乙系統  
りんかい線天王洲アイランド駅前ゆきで「天王洲アイランド」下車すぐ 所要時間:約10分  
▼タクシーをご利用の場合  
品川駅東口(港南口)より 所要時間:約6分

